

2023年もあと残り1か月となりました。今年はどんな1年だったか、御家庭で振り返ってみてはいかがでしょうか。

冬休みの過ごし方について

(お子さんとお読みください)

バランスの良い食事や
適度な運動はとても大事！

学校のある日と同じ
時刻に寝よう
規則正しい生活を
心がけよう！

宿題や
自主学習も
忘れずに！



お知らせ

- ① コドモンのアンケートにて、**1年生・4年生**のお子さんの御家庭を対象に、「**色覚検査 希望調査**」を実施しました。未回答の御家庭で、お子さんの色覚検査を希望する御家庭は、担任または保健室まで、御連絡ください。
- ② **来年度（令和6年度）**に向けて、「**学校におけるアレルギー対応 希望調査**」用紙を配布しました。御記入・御提出ありがとうございました。アレルギー対応の有無にかかわらず、提出をお願いします。また、アレルギー対応を希望する御家庭には、「**学校生活管理指導表**」をお渡ししました。**医師による記入が必要な書類**となりますので、受診をし、記入していただきますようお願いいたします。御不明点等ありましたら、保健室まで御連絡ください。
- ③ 各健康診断におきまして、治療や経過観察が必要なお子さんに「**結果のお知らせ**」の用紙を配布しております。用紙をお持ちでしたら、**受診をして提出**をお願いします。

怪我について

保健室には、毎日約30人の来室者がいます。そして、その半分が怪我による来室です。

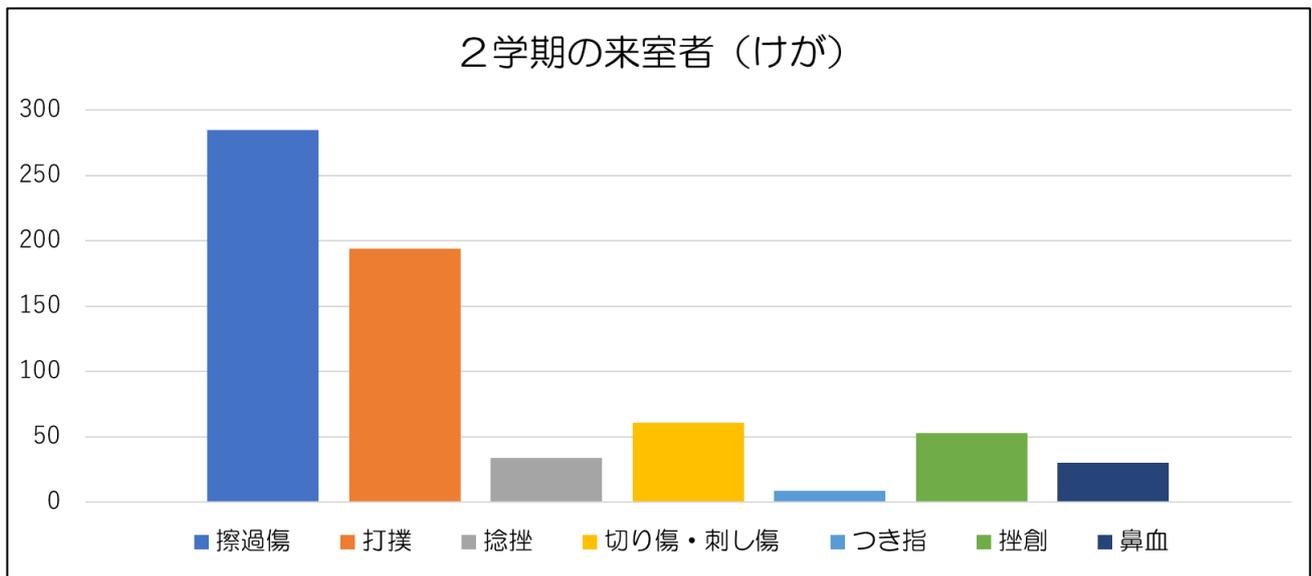
下のグラフは、2学期に怪我をして保健室に来室した人の怪我名別のグラフです。擦過傷（すりきず）や打撲での怪我が多いことが分かります。怪我をする理由としては、走ったときに転んでしまう人や、人・ものにぶつかって怪我をする人が多いということが考えられます。また、今年はスポーツ振興センターへの申請件数（学校で起きた病院受診を必要とする怪我）が昨年度と比較して増えています。

怪我を“0”にすることはできませんが、学校生活のルールを守っていれば防ぐことのできる怪我也多くあります。

- 運動場・体育館以外の場所は走らない
- 体育の授業は先生の指示をよく聞いて行う
- 教室や廊下、登下校中は周囲に気を付け、安全に歩行する

廊下を走る児童が多いです。大きな怪我につながりやすいため、落ち着いて行動するよう、御家庭でもお話してください。

このようなルールを守り、安全で楽しい学校生活が送れるようにしてほしいと思います。



保健室は、その日に学校で起きた怪我の手当てをします。家での怪我や前日以前の怪我は、なるべく御家庭での手当てをお願いします。

